

# 令和4年度 全国高等学校・中学校ゴルフ選手権団体の部 ローカルルールと競技の条件

日時：2022年7月7日（木）～8日（金）

場所：松島チサンカントリークラブ／松島コース

標記競技には R&A と USGA が制定したゴルフ規則と、以下のローカルルールと競技会場で東北ゴルフ連盟が追加または修正したローカルルールが適用されます。下記に規定されているローカルルールの全文については、2019年1月施行のゴルフ規則のオフィシャルガイド（[www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) に掲載）と R&A によって4半紀ごとに更新される詳説（[www.jga.or.jp](http://www.jga.or.jp) に掲載）をご参照下さい。

別途規定されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰（ストロークプレーでは2罰打）。

## 1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズは白杭・黄色と黒の縞杭・ガードレール（No.5 セカンド地点右側）のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。但し、No.2 右、No.10 左、No.16 グリーン奥、No.18 左の白杭、及びNo.3 右、No.7 右、No.14 左、No.15 グリーン奥において球が現にプレーするホールの黄色と黒の縞杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった場合、その球はアウトオブバウンズとする。

## 2. 後方線上の救済（2019年ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型 E-12）

このローカルルールは規則 16.1 c (2), 17.1 d (2), 19.2 b, 19.3 b を採用する場合に適用する。

## 3. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

### (1) 修理地

- ① 青杭で囲まれている区域
- ② レフェリーが異常であるとみなした地面の損傷箇所（例：観客や車両の移動による損傷）。
- ③ 張芝の継ぎ目；ローカルルールひな型 F-7 を適用する。
- ④ フレンチドレイン（石を敷き詰めた排水用の水）

### (2) 動かさない障害物

- ① 動かさない障害物と白線で結んだ区域は1つの異常なコース状態として扱う。
- ② 動かさない障害物によって囲まれて造園された区域（花壇や低木の植込みなど）とその区域に生長しているすべての物は1つの異常なコース状態として扱う。
- ③ 人工の素材で作られ、カート道路に沿って設置されている排水路はジェネラルエリアの動かさない障害物として扱われ、そのカート道路の一部である。

### (3) 地面にくい込んだ球

規則 16.3 は次のように修正される：バンカーの壁やヘリ（積芝の土の側面）にくい込んだ球について罰なしの救済は認められない。

## 4. 不可分な物

次の物は罰なしの救済が認められない不可分な物となる。

ペナルティーエリア内の人口の擁壁や枕木。

## 5. パッティンググリーンからプレーされた球

規則 11.1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケースの制限

2019年ゴルフ規則の詳説 ローカルルールひな型 D-7 を適用する。

## 6. クラブと球の仕様

- (1) 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え：2019年ゴルフ規則の詳説 ローカルルールひな型 G-9 を適用する。
- (2) 46 インチを超える長さのクラブの制限：ローカルルールひな型 G-10 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰一失格
- (3) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。

- このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (4) 溝とパンチマークの仕様：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。  
このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰—失格
- (5) 適合球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。  
このローカルルールの違反に対する罰—失格

## 7. プレーの中断（規則 5.7）

プレーの中断と再開には次の合図が使われる。

危険な状況のため即時中断：1 回の長いサイレン、もしくは競技委員より伝達

通常の中断：3 回の連続するサイレン、もしくは競技委員より伝達

プレー再開：2 回の短いサイレン、もしくは競技委員より伝達

注：危険な状況のためにプレーが中断された場合、すべての練習区域も直ちに閉鎖される。プレーヤーがこの閉鎖を無視して練習した場合は懲罰的な措置をとることになる（委員会の措置 5H）

## 8. 練習

### (1) ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習

規則 5.2b は次の通り修正する：

プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。

### (2) ホールとホール間の練習（規則 5.5b）

規則 5.5b を次の通り修正する：

2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 9. 移動

いかなる形態の動力付きの移動機器に乗車してはならない。

ただし、ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤー動力付きの移動機器に乗車することが常に認められる。

このローカルルールの違反の罰—違反のあった各ホールに対して一般の罰を受ける。この違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

## 10. キャディー（ローカルルールひな型 H-1.2）

正規のラウンド中、プレーヤーのキャディーとして使用を禁止する。

このローカルルールの違反の罰：

そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

\*なおプレー形式は共用のキャディーとなります。

## 11. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

## 12. 競技の結果—競技の終了時点

本競技においては競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。